

アジア・アフリカ諸国における3Rの戦略的実施支援事業拠出金

平成30年度予算(案) 66百万円(45百万円)

背景・目的

- ・アジア、アフリカ諸国の大半は3R関連法が整備されていないため、循環産業の海外展開が困難。
- ・3 R推進フォーラム、3 R白書、アフリカのきれい な街プラットフォームを通じて、3 R・廃棄物政策 の優先順位を上げることが必要。
- ・国連機関の名の下で、戦略的な政策展開等を図る。

事業スキーム

環境省から国際機関への拠出金。

第7回アジア太平洋 3 R推進フォーラム (アデレード)



事業概要

(1) 「3 R推進フォーラム」の開催経費 「アジア太平洋3 R推進フォーラム」を開催し、アジア太平洋地域各国における3 R関連の事業形成や政策立案を促進する。

(2) アジア太平洋 3 R白書策定経費

3 R推進フォーラムの成果文書(ハノイ3 R宣言等) に鑑み、アジア太平洋地域内の廃棄物や資源循環に関 する情報・データ整備及び地域の課題、政策オプショ ンの検討評価を行う白書を作成・出版する。

(3)アフリカにおける廃棄物・3R関連のSDGs達成状況 評価経費

アフリカ主要都市における廃棄物関連SDGsの評価等に 資する適切な指標等を開発し、「アフリカのきれいな 街プラットフォーム」を通して普及を図る。

期待される効果

事業目的・概要等

- ・2008年に我が国の提唱でフォーラム設立以来、計7回(2016年) の政務レベル会合を開催し、優良事例の共有や政策対話等により、 各国の政策立案や具体的事業形成の進展が報告されている。
- ・3 R 白書を通じ、廃棄物関連データが未整備なアジア地域の情報整備や課題の分析等を実施。我が国の技術の環境効果や経済効果の優位性も客観的に示し、循環産業の海外展開を促進。
- ・アフリカの廃棄物関連ベースデータ整備とSDGs進捗状況の指標管理は、各国の政策策定に寄与し、日本企業進出を促進する。

<アジア太平洋地域における戦略的な3Rの推進>

イメージ



・拠出金

・情報提供

·研修受入 等

- 国内情報提供
- ・専門家派遣 等
- 協力依頼 国連地域開発 センター(UNCRD)

アジア 太平洋諸国

- ・会議ホスト等
- ・アジア太平洋3 R推進フォーラム開催
- ・アジア太平洋3R白書の作成、出版

<アフリカにおける戦略的な3Rの推進>

日本

拠出金

UN-HABITAT

廃棄物関連SDGsの進捗評価

(アフリカ主要都市、3年間)

アフリカのきれいな街 プラットフォーム 参加

アフリカ諸国

情報共有等